

夏休み公開講座

【多文化共生編】

素顔のミャンマーを知り

一緒に平和を考えよう

ヤンゴンかるた

×

うらやす市民大学

令和6年8月17日(土)

13:00~15:45

場所:うらやす市民大学

参加費:無料

【講師】 ヤンゴンかるたプロジェクト 代表 野中優那氏

【対象】 市内在住・在勤・在学の中学生~29歳 先着30名

※受講者には受講証明書が発行されます

【内容】 ①ヤンゴンかるた、ミャンマークイズ、ビルマの竖琴・民族衣装を体験

②ミャンマーの印象、平和や人権についてみんなで話し合う

【申込期間】 6月17日(月)~7月30日(火)

【申込方法】 「ちば電子サービス(浦安市)」からお申込みください  
右のQRコードを読み取ると申し込み画面にアクセス  
できます

講師

ヤンゴンかるた  
プロジェクト代表  
野中優那氏

ミャンマーでコーディネーターを経験。  
国際社会の無関心に違和感を覚え、  
帰国後、ヤンゴンかるたプロジ  
ェクトを立ち上げる。2024年4月  
より、国際基督教大学。



分身ロボット  
OriHimeも  
待っています!



主催 うらやす市民大学 (浦安市入船5-45-1 浦安市まちづくり活動プラザ3階)

電話:047-351-4811 メール:shimindaigaku@city.urayasu.lg.jp

～ミャンマーを思っで～



え  
川はエー  
水運はヤ  
運の要は  
の要は



き  
黄色いバ  
告げる新  
年



し  
象徴は  
ミャン  
マーの  
シユエ  
タウ  
パゴダ  
は



## ヤンゴンかるたプロジェクト 代表 野中優那さんからのメッセージ

2021年2月1日、ミャンマーでクーデターが起こりました。

私は当時15歳で、ミャンマーの首都ヤンゴンで暮らしていました。

たった1日で生活のすべてが変わり、平和も自由も当たり前ではないことを知りました。

その後、日本に帰国しましたが、周りの人はミャンマーの現状に無関心でした。

ミャンマーで困っている人々への支援の機運が広がるためには、ミャンマーに関心を持ってもらうことが大事だと考え、美しいミャンマーの情景、文化、歴史を紹介するかるたを「ヤンゴンかるた」と名付けて作成しました。

かるたは、クラウドファンディングで約309万円のご支援をいただき、製作しました。

かるたを通して、ミャンマーの今について知ってもらう活動を学校や地域でのイベントで行っています。

世界で起きている問題を知ったとき、私たちには何ができるのでしょうか。

署名活動やクラウドファンディング、ボランティアなど、最初の一步をどのように踏み出して行くのか、私の経験をお話するとともに、みなさんと一緒に考えたいと思います。

うらやす市民大学・まちづくり活動フラガ  
SNS アカウント



Instagram



@urashidai\_machipla

X(旧Twitter)



うらやす市民大学  
(浦安市まちづくり活動フラガ3階)の場所

